

非課税明細書（第44号様式別表2）の書き方

- 1 この明細書は、地方税法（以下「法」といいます。）第701条の34（事業所税の非課税の範囲）の規定の適用がある場合（法第701条の31第1項第5号において従業者から除かれる方がある場合を含みます。）に事業所税の申告書（第44号様式）と併せて提出してください。
 - 2 ※印の欄は記載しないでください。
 - 3 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいいます。以下同じです。）又は法人番号（同条第16項に規定する法人番号をいいます。）を記載してください。なお、個人番号を記載する場合には、左側を一文字空けて記載してください。
 - 4 「算定期間」の欄は、課税標準の算定期間（以下「算定期間」といいます。）を記載してください。
 - 5 ㊦の欄は、該当項目ごとにそれぞれの床面積（1平方メートルの100分の1未満は切り捨てます。）を記載してください。ただし、事業所等の用に供する部分に係る共同の用に供する部分がある場合（共用部分の計算書（第44号様式別表4）が添付される場合）は、共同の用に供する部分の床面積に係る非課税床面積については記載しないでください。
 - 6 ㊧の欄は、期末又は廃止の日現在における非課税に係る従業者数（法第701条の31第1項第5号において従業者から除かれる方を含みます。）を該当項目ごとに記載してください。
 - 7 ㊨の欄は、算定期間中に支払われた給与等の額のうち非課税に係る給与等の額を該当項目ごとに記載してください。
- この明細書に記載された情報は、ご本人の同意や法令に定められた場合を除いて、市税の課税や納税の目的以外には利用しません。
- この明細書はボールペンで記載してください。なお、温度変化により無色になるインキを用いたボールペンは使用しないでください。